

令和 6年度版

危険度判定票を作成してみよう

被災宅地危険度判定士養成講習会

公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会

危険度判定票を作成してみよう

擁壁編

①



②



③

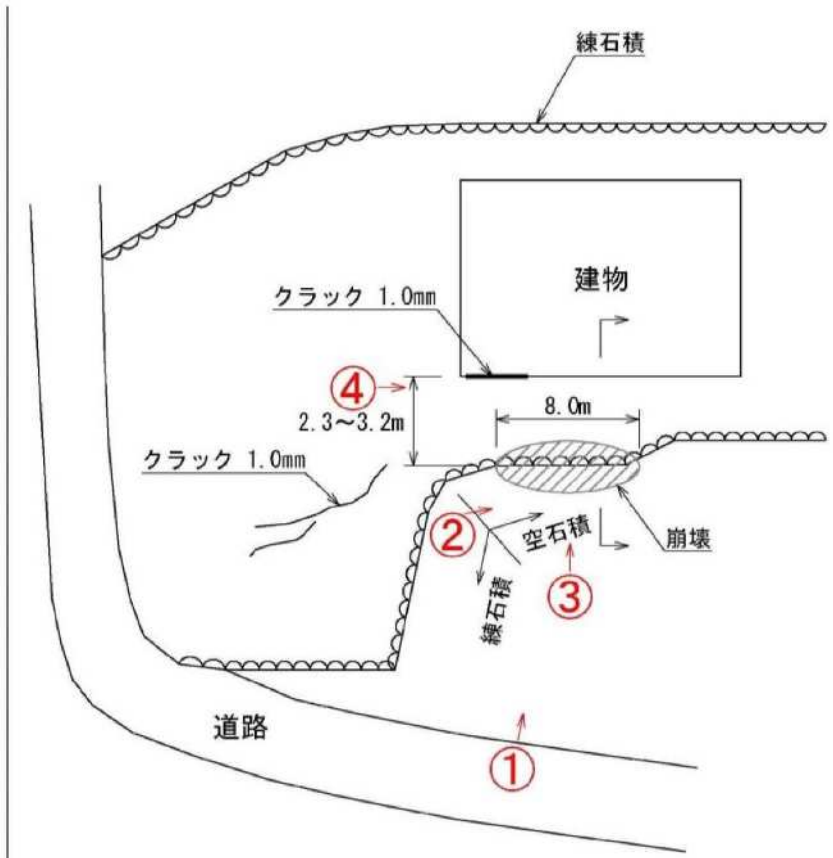


④

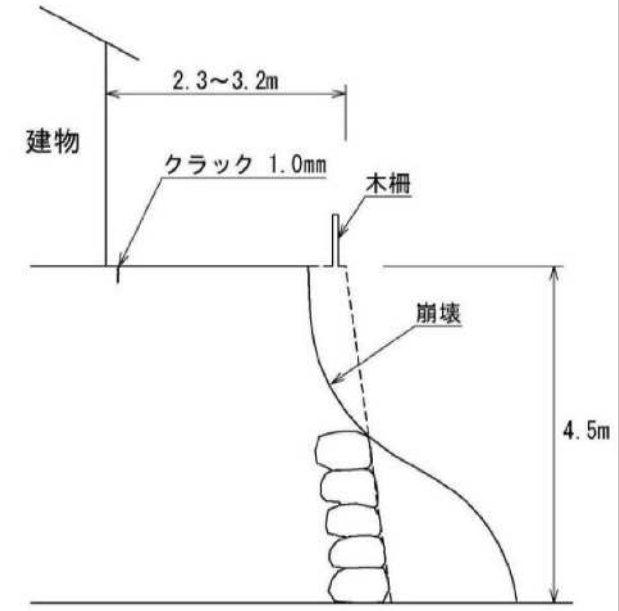


(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票	調査日時	年	月	日	時	調査番号		
	地震名又は降雨災害名							
被害発生場所	都道府県					ブルーシートで措置されているため	区町村	
	地区 団地						番 号	
所有者・管理者氏名				記入者氏名	TEL:			
所有者・管理者の連絡先	TEL:			居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済	<input type="checkbox"/> 未了	<input type="checkbox"/> 居住者不在	<input type="checkbox"/> 老人独居住宅
写真・図より <被災状況図>						応急措置 <input checked="" type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了		
						□被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録		
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷		9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点)		
<p>※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>								



[平面図]



[断面図]

被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [7-①~④]
特記事項		

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	<input type="checkbox"/> L(逆T)型 <input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 増積み擁壁 <input type="checkbox"/> 二段擁壁		<input type="checkbox"/> 張出し床版付擁壁 <input type="checkbox"/> その他	
		<input type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明		<input type="checkbox"/> 上部高 m；下部高 m	
		<input checked="" type="checkbox"/> 空石積擁壁 <input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> くずれ石積 <input checked="" type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他		擁壁の設置条件 擁壁の勾配 度 又は (1 :)			
				<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある <input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)			
基礎点	①湧水	乾燥		0	0	基礎点計 ①+②+③ 1.0	
		湿润	写真より	0.4	0.2		
		にじみ出し、流出		0.8	0.4		
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止		0	0		
		水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい		0.4	0.2		
		水抜孔無、あっても数・寸法が不適當		0.8	0.4		
	③高さ	H ≤ 1m		0	0		
		1m < H ≤ 3m		0.2	0.1		
		3m < H ≤ 4m	図より	0.4	0.2		
		4m < H ≤ 5m		0.6	0.3		
		5m < H		0.8	0.4		

空石積は構造的に水抜孔の効果がある為、天端状況で判断。

写真より

図より

区分	項目	程度		小					中					大							
		種類	種類	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積
変状形態と変状点	1 クラック			1	2	3	4	5	2.5	3.5	4	5	7	4	5	6	7	8			
	2 水平移動			2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9
	3 不同沈下・目地の開き			3	3.5	4	5	7	4.5	5	6	7	9	6	7	8	9	10			
	4 ハラミ				4.5	5	6	8	8		6	7	8	9	9		8	9	10	10	10
	5 傾斜・倒壊			5	5.5	6	7	8	7	8	8	9	10			8	9	10	10	10	
	6 擁壁の折損			6	6.5	7	8	9	7	8	9	9	10			8	9	10	10	10	
	7 崩壊				9	9	10	10	8		10	10	10	10	9		10	10	10	10	10
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷							7						9							10
	9 基礎及び基礎地盤の被害																				
	10 排水施設の変状						3														7
	11 擁壁背面の水道管等破裂																				10
変状の程度	項目/程度			小					中					大							
	1 クラック(幅)			2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)					2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)					20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)							
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)			5mm未満の階間変位がある。					5mm~50mm未満の階間変位がある					50mm以上の階間変位がある							
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)			5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。					5mm~50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。					50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。							
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)			小規模のハラミ及び中抜け(積石が1~2個抜け落ちる)					宅地地盤にテンションタック無し円弧すべりのおそれ無し					宅地地盤にテンションクラック有り円弧すべりのおそれ有り							
	5 傾斜・倒壊			擁壁が前面地盤に対し垂直以下。(コンクリート系擁壁の場合:天端50mm未満の傾斜)					擁壁が前面地盤に対し垂直以上(コンクリート系擁壁の場合:天端以上の傾斜)					写真・図より							
	6 擁壁の折損(横・ななめびびわれから起きるもの。はらんでいるが曲線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)			クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)					クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)					一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)							
	7 崩壊			中層辺りから上が滑っている。					基礎部を残して滑っている。					機能を果たしていない。							
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷			支柱にびびが入っている。					支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。					支柱の剪断破壊。							
	9 基礎及び基礎地盤の被害			大規模な沈下やクラックが生じている。																	
	10 排水施設の変状			天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。					左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。					水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。							
11 擁壁背面の水道管等破裂			破裂して水が流出している。																		
被害の判定値		基礎点 + 変状点		<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">1.0</div> <div style="margin: 0 10px;">+</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">9.0</div> <div style="margin: 0 10px;">=</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">10.0</div> <div style="margin-left: 10px;">点</div> </div>																	
危険度判定		<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)																	
所見記入者の意見	緊急度	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小		(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。)																	
※無被害の場合は記載無し	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		(備考:)																	

(様式-1)擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年	月	日	時	調査番号																			
被害発生場所		都道府県						市郡	区町村																	
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL:																						
所有者・管理者の連絡先		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了																						
<被災状況図> <table border="1"> <tr> <td>1.クラック</td> <td>2.水平移動</td> <td>3-1.不同沈下</td> <td>3-2.目地の開き</td> <td>4.ハラミ</td> <td>5-1.傾斜</td> <td>5-2.倒壊</td> <td>6.擁壁の折損</td> <td>7.崩壊</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>									1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊									
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊																		
8.張り出し床版付擁壁の支柱の損傷			9.基礎及び基礎地盤の被害			10.排水施設の変状																				
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。																										
[平面図]				[断面図]																						
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [7-①~④]																										
特記事項 石積崩壊による家屋損傷の恐れあり																										

擁壁の基礎的 条件	<input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> 石積擁壁 <input checked="" type="checkbox"/> 石積擁壁	<input type="checkbox"/> L型 T型 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> フレキヤスト <input type="checkbox"/> コンクリートブロック	<input type="checkbox"/> 増積み擁壁 <input type="checkbox"/> 二段擁壁 <input type="checkbox"/> 張り出し床版付擁壁	増積部分 擁壁部分 全擁壁高 m 増設高 m	上部 下部 m ; 下部高 m	<input type="checkbox"/> 切上・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明
	擁壁の分配 度又は (1 :)						
基礎 点	①湧水	乾燥 漏洩 にじみ出し、流出	0 0.2 0.8	0 0.2 0.4	基礎点計 ①+②+③ 1.0		
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止 水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい 水抜孔無、あっても数・寸法が不相当	0 0.1 0.5	0 0.2 0.4			
	③高さ	H≤1m	0	0			
		1m<H≤3m 3m<H≤4m 4m<H≤5m 5m<H	0.1 0.2 0.3 0.4	0.2 0.3 0.4			
区分	項目	程度	小	中	大		
変状 形態と 変状 点	1 クラック	擁壁種類	コンクリ 2.5 3.5 4 5 6 7 8 9 10	2.5 3.5 4 5 6 7 8 9 10	コンクリ 4 5 6 7 8 9 10		
	2 水平移動		2 2.5 3.5 4 5 6 7 8 9 10	3.5 4 4.5 5 6 7 8 9 10	5 5.5 6 6.5 7 8 9 10		
	3 不同沈下・目地の開き		3 3.5 4 5 6 7 8 9 10	4.5 5 6 7 8 9 10	6 7 8 9 10		
	4 ハラミ		4 4.5 5 6 7 8 9 10	5 6 7 8 9 10	6 7 8 9 10 10		
	5 傾斜・倒壊		5 5.5 6 7 8 9 10	6 7 8 8 9 10	7 8 9 10 10		
	6 擁壁の折損		6 6.5 7 8 9 10	7 8 9 9 10	8 9 10 10 10		
	7 崩壊		7 9 9 10 10 10	8 10 10 10 10	9 10 10 10 10		
	8 張り出し床版付擁壁の支柱の損傷		8 7	8 9 9	9 10 10 10		
	9 基礎及び基礎地盤の被害		9 10	10 10	10 10 10		
	10 排水施設の変状		10 3	10 5	10 7		
	11 擁壁前面の水道管等破綻		11 10	10 10	10 10		
変状の 程度 大・中・小の 概要説明	1 クラック(亀裂)	項目/程度	小	中	大		
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)		2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)	2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)	20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)		
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)		5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。		
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)		小規模のハラミ及び中抜け(積石が1~2個抜け落ちる)	宅地地盤にテンションクラック無し 門扉すべりのおそれ無し	宅地地盤にテンションクラック有り 門扉すべりのおそれ有り		
	5 傾斜・倒壊		擁壁が前面地盤に対し垂直以下。コンクリート系擁壁の場合：天端50mm未満の傾斜	擁壁が前面地盤に対し垂直以上。コンクリート系擁壁の場合：天端50mm以上の傾斜	擁壁が前面・傾斜してその機能を失っているもの。		
	6 擁壁の折損		クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに傾斜している。)	クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)	一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に傾斜している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)		
	7 崩壊		中間辺りから上が滑っている。	基礎部を残して滑っている。	機能を果たしていない。		
	8 張り出し床版付擁壁の支柱の損傷		支柱にひびが入っている。	支柱のコンクリートが剥がれて鉄筋が見えている。	支柱の剪断破壊。		
	9 基礎及び基礎地盤の被害		大規模な沈下やクラックが生じている。				
	10 排水施設の変状		天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端前面、舗装面にクラックが見られる。	左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。	水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。		
	11 擁壁前面の水道管等破綻		破綻して水が流出している。				
被害の判定値		基礎点 + 被害点 1.0 + 9.0 = 10.0 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害：0点(防災上問題無し) 小被害：1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害：4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) ☆被害：8.5点~(危険、要避難、立入禁止)			
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無		<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無 (人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) ※無被害の場合は記載無し 拡大の見込 (備考)			

危険度判定票を作成してみよう

宅地編／擁壁編





①



①近



②



②近





③



④



⑤

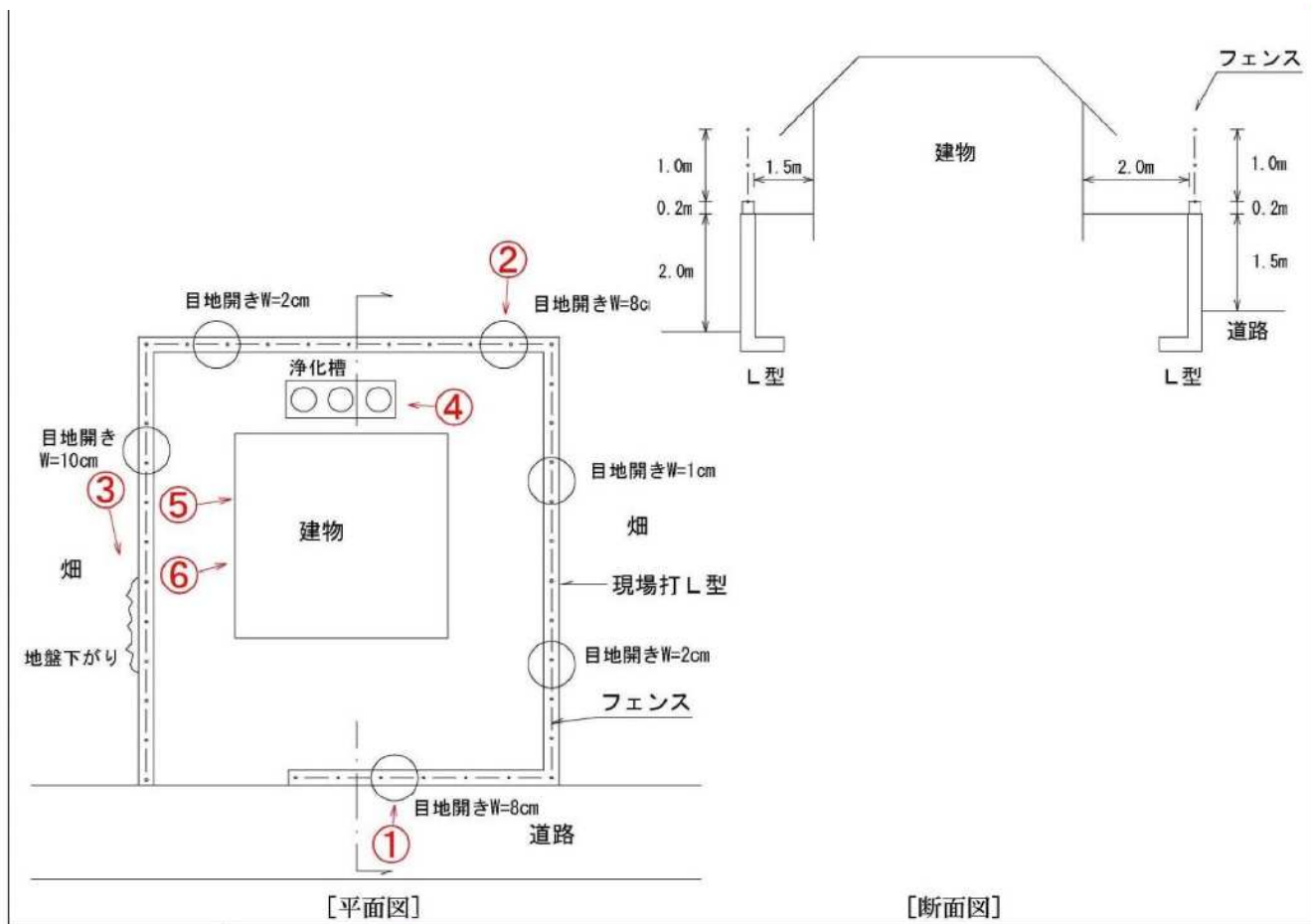


⑥



(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票	調査日時	年	月	日	時	調査番号		
	地震名又は降雨災害名							
被害発生場所	都道府県		市郡		区町村			
	地区団地		丁目		番 号			
所有者・管理者氏名			記入者氏名	TEL:				
所有者・管理者の連絡先	TEL:	居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済	<input type="checkbox"/> 未了	<input type="checkbox"/> 居住者不在	<input type="checkbox"/> 老人独居住宅	
写真・図より <被災状況図>						応急措置	<input type="checkbox"/> 済 <input checked="" type="checkbox"/> 未了	
						<input type="checkbox"/> 被災無	<input type="checkbox"/> 簡易記録	
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷	9.基礎及び基礎地盤の被害	10.排水施設の変状	建物・道路との位置関係(基礎点) 					
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。								



[平面図] [断面図]	
被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 → 写真番号 [14-①~③]
特記事項	



擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	<input checked="" type="checkbox"/> I(逆 T)型 <input type="checkbox"/> 重力式 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト		<input type="checkbox"/> 増積み擁壁	増積部分 擁壁部分 全擁壁高 m 増設高 m	
		<input type="checkbox"/> 練石積擁壁 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input checked="" type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	上部 下部 上部高 m ; 下部高 m	
		<input type="checkbox"/> 空石積擁壁 <input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> くずれ石積 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 張出し床版付擁壁	<input type="checkbox"/> その他	
				擁壁の設置条件	<input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明	
				擁壁の勾配	度 又は (1 :)	
基礎点	①湧水	乾燥	<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある	<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)	0	基礎点計 ①+②+③ 0.2
		湿潤			0.4	
		にじみ出し、流出			0.8	
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止			0	
		水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい			0.4	
		水抜孔無、あっても数・寸法が不適當			0.8	
	③高さ	H ≤ 1m			0	
		1m < H ≤ 3m	<input checked="" type="checkbox"/> ㊦より		0.2	
		3m < H ≤ 4m			0.4	
		4m < H ≤ 5m			0.6	
		5m < H			0.8	



区分	項目	程度																	
		小					中					大							
		エンク	練積	増積	2段	張出	空積	エンク	練積	増積	2段	張出	空積	エンク	練積	増積	2段	張出	空積
変状形態と変状点	1 クラック	1	2	3	4	5		2.5	3.5	4	5	7		4	5	6	7	8	
	2 水平移動	2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9
	3 不同沈下・目地の開き	3	3.5	4	5	7		4.5	5	6	7	9		6	7	8	9	10	
	4 ハラミ		4.5	5	6	8	8		6	7	8	9	9		8	9	10	10	10
	5 傾斜・倒壊	5	5.5	6	7	8		7	8	8	9	10		8	9	10	10	10	
	6 擁壁の折損	6	6.5	7	8	9		7	8	9	9	10		8	9	10	10	10	
	7 崩壊		9	9	10	10	8		10	10	10	10	9		10	10	10	10	10
	8 張り出し床板・擁壁の支柱の損傷					7						9							10
	9 基礎及び基礎地盤の被害	10																	
	10 排水施設の変状	3					5					7							
	11 擁壁前面の水道管等破裂	10																	
変状の程度 大・中・小の概要説明	項目/程度	小					中					大							
	1 クラック幅	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満。)					2mm～20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm～5mm未満。)					20mm以上50mm未満(コンクリート系擁壁の場合50mm未満。)							
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)	5mm未満の隙間変化がある。					5mm～50mm未満の隙間変化がある。					50mm以上の隙間変化がある。							
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。					5mm～50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。					50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。							
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中崩れ)	小規模のハラミ及び中崩れ積石が1～2個確認される。					宅地地盤でテンションクラック無し、円弧すべりのおそれ無し。					宅地地盤でテンションクラック有り、円弧すべりのおそれ有り。							
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対して垂直以下。(コンクリート系擁壁の場合：天端50mm未満の傾斜)					擁壁が前面地盤に対して垂直以上。(コンクリート系擁壁の場合：天端50mm以上の傾斜)					擁壁が前面傾斜・倒壊してその機能を失っているもの。							
	6 擁壁の折損(横・ななめ方向から起きるもの。はらんでいるが斜線的でなく、クラックを境に斜めに折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)					クラックを境に明らか角度をなしており、抜石石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)					一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破綻があり後傾している。)							
	7 崩壊	中間部から上が滑っている。					基礎部を残して滑っている。					機能を果たしていない。							
	8 張り出し床板・擁壁の支柱の損傷	支柱ごとびり入っている。					支柱のコンクリートが崩れて鉄筋が見えている。					支柱の剪断破綻。							
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。																	
	10 排水施設の変状	天端排水溝がずれ、欠損がある。又は、天端前面、側面クラックが見られる。					左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。					水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。							
11 擁壁前面の水道管等破裂	破裂して水が流出している。																		
被害の判定値	基礎点 + 変状点 0.2 + 6.0 = 6.2 点					☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1～4.5 点未満 (当面は防災上問題無し) 中被害： 4.5 点～8.5 点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害： 8.5 点～(危険、要避難、立入禁止)													
危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無																		
所見記入者の意見	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小					(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。)												
※無被害の場合は基礎・被損点の記載無し	拡大の見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可					(備考：)												

写真・図より

50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年 月 日 時	調査番号
被害発生場所		地震名又は降雨災害名		
所有者・管理者氏名		都道府県	市郡	区町村
所有者・管理者の連絡先		地区 団地	丁目	番 号
TEL:		記入者氏名	TEL:	
居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅		
<被災状況図>				
1.クラック 2.水平移動 3-1.不同沈下 3-2.目地の開き 4.ハラミ 5-1.傾斜 5-2.倒壊 6.擁壁の折損 7.崩壊				
8.張り出し床板付擁壁の支柱の損傷 9.基礎及び基礎地盤の被害 10.排水施設の変状				
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。				
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [14-①~③]				
特記事項 変状等が著しく、当該宅地に立ち入る際は、時間・人数を制限するなど十分注意が必要 変状が進行していれば避難も必要				

擁壁の種類	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> 増設み擁壁	増設部分 擁壁部分 全擁壁高 m 増設高 m		
	<input type="checkbox"/> 練石積擁壁 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> フレキャスト <input type="checkbox"/> コンクリートブロック	<input type="checkbox"/> 二段擁壁 <input type="checkbox"/> 二段擁壁 上部高 m ; 下部高 m		
<input type="checkbox"/> 空石積擁壁 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 張り出し床板付擁壁 <input type="checkbox"/> 擁壁の配置条件 <input type="checkbox"/> 擁壁の勾配	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明 度又は (1 :)		
基礎点	①湧水	<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある <input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない	乾燥 0 浸潤 0.4 にじみ出し、流出 0.8	0 0.2 0.4	
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透防止 水抜孔有、天端排水溝有、表面水が浸透しやすい 水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0.4 0.8 0	0 0.2 0.4	
	③高さ	H ≤ 1m	0	0	
		1m < H ≤ 3m	0.1	0.1	
3m < H ≤ 4m		0.4	0.2		
	4m < H ≤ 5m	0.6	0.3		
	5m < H	0.8	0.4		
変状形状と変状点	項目	程度	小	中	大
	1 クラック	縦横	2.5 3.5 4 5 7 8	2.5 3.5 4 5 7 8	2.5 3.5 4 5 7 8
	2 水平移動	縦横	2 2.5 3.5 4 6 6	3.5 4 4.5 5 7 7	5 5.5 6 7 9 9
	3 不同沈下・目地の開き	縦横	3 3.5 4 5 7 7	4.5 5 6 7 9 9	6 7 8 9 10 10
	4 ハラミ	縦横	4.5 5 6 8 8 8	6 7 8 9 9 9	8 9 10 10 10
	5 傾斜・倒壊	縦横	5 5.5 6 7 8 8	7 8 8 9 10 10	8 9 10 10 10
	6 擁壁の折損	縦横	6 6.5 7 8 9 9	7 8 9 9 10 10	8 9 10 10 10
	7 崩壊	縦横	9 9 10 10 10 8	10 10 10 10 9	10 10 10 10 10
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷	縦横	7	9	10
	9 基礎及び基礎地盤の被害	縦横	10	10	10
	10 排水施設の変状	縦横	3	5	7
	11 擁壁背面の水道管等破裂	縦横	10	10	10
変状の程度	項目/程度	小	中	大	
	1 クラック幅	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)	2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)	20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)	
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)	5mm未満の隙間変位がある。	5mm~50mm未満の隙間変位がある。	50mm以上の隙間変位がある。	
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。	
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜き)	小規模のハラミ及び中抜き積石が1~2個抜け落ちる。	宅地地盤にテンションクラック無し 円蓋すべりのおそれ無し	宅地地盤にテンションクラック有り 円蓋すべりのおそれ有り	
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下。(コンクリート系擁壁の場合:天端50mm未満の傾斜)	擁壁が前面地盤に対し垂直以上。(コンクリート系擁壁の場合:天端50mm以上の傾斜)	擁壁が前傾・倒壊してその機能を失っているもの。	
	6 擁壁の折損(横・ななめびびわれから起きるもの。はらんでいるが曲線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)	クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)	一見して大であるか判るもの。コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)	
	7 崩壊	中間辺りから上が滑っている。	基礎部を残して滑っている。	機能を果たしていない。	
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷	支柱にびびが入っている。	支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。	支柱の剪断破壊。	
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。			
	10 排水施設の変状	天端排水溝が詰まり、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。	木抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。	
11 擁壁背面の水道管等破裂	破裂して水が漏れている。				
被害の判定値	基礎点 + 変状点 0.2 + 6.0 = 6.2 点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点~8.5点未満(制限付き立入、進行していれば避難) 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)			
危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無	所見記入者の意見 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) ※無被害の場合は記載無し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考:)			

0.2

(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年 月 日 時	調査番号
被害発生場所		地震名又は降雨災害名		
所有者・管理者氏名		都道府県	市郡	区町村
住所		地区 団地	丁目	番 号
所有者・管理者の連絡先		記入者氏名	TEL:	
TEL:		居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了	
		<input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅		
<被災状況図>				
宅地地盤 のり面・自然斜面				
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起
1.クラック	2.1.ハラム	2.2.崖ぶくれ	3.ガリー浸食	4-1.滑落
4-2.崩壊	5.のり面保護工変状 6.排水施設の変状			
<p>特記事項 (標準上り)</p>		<p>※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を宅地地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>		
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有一写真番号		
特記事項				

のり面・自然斜面の基礎的条件							
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明	オーバークラック <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有				
	上砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 硬質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明	排水施設 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり面、小段排水)				
のり面高 (複合のり面は標準高)	最大高	m/平均高	m	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物		
のり面勾配	度		擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部			
のり長さ	m		家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ; 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
変状形態と配点表							
宅地地盤	変状形態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3cm未満	1	3~15cm 未満又は複数	3	15cm以上又は全面	5
	2 陥没(深さ)	20cm未満	2	20~50cm 未満	4	50cm以上	6
	3 沈下(沈下量)	10cm未満	2	10~25cm 未満	4	25cm以上	7
	4 段差(段差量)	20cm未満	3	20~50cm 未満	5	50cm以上	8
	5 隆起(隆起量)	20cm未満	7	20~50cm 未満	8	50cm以上	9
	6 湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有+1点(上の点数に1点加える)					
のり面・自然斜面	変状形態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3cm未満又は単数	1	3~15cm 未満又は複数	2	15cm以上又は全面	3
	2 ハラム(隆起量)	10cm未満	3	10~30cm 未満	4	30cm以上	5
	3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表上が雨裂に陥没するなど放置している被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や壺口状にガリーが進展して家屋の基礎等のり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9
	5 のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり棒の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度。	7	例えば、のり棒の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり棒の浮上り破損。又はコンクリート吹付工のラック金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は日地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7
	7 のり面内の水道管等の破損	破裂して水が流出している。					8
8 湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有+1点(上の点数に1点加える)						
被害の判定値		点		☆被害程度の点数と危険度判定☆			
※中被害に該当する最大点数を加えた点数				無被害: 0点(防災上問題無し)			
※無被害の場合は0点・被害別の記載無し				小被害: 1~3点(当面は防災上問題無し)			
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無		中被害: 4~7点(剛体付き立人、進行していれば避難)		大被害: 8~10点(危険、要避難、立人禁止)	
所在地を記入者の住所	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)			
※輸送等の場合は記載無し	拡大の見込	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		(備考:)			



宅地地盤					のり面・自然斜面					
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.盤ふくれ	3.カリ-浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状		<p>※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>						
<p>浄化槽 沈下10cm ← ④</p> <p>⑤ 沈下 H=25cm</p> <p>⑥ 沈下 H=30cm</p> <p>地盤下がり</p> <p>沈下 H=25cm</p> <p>③</p> <p>②</p> <p>建物</p> <p>畑</p> <p>現場打L型</p> <p>フェンス</p> <p>沈下</p> <p>道路</p> <p>①</p>					<p>フェンス</p> <p>建物</p> <p>沈下 H=25cm</p> <p>2.0m</p> <p>1.0m</p> <p>0.2m</p> <p>2.0m</p> <p>L型</p> <p>L型</p> <p>道路</p>					
[平面図]					[断面図]					
被災写真の有無					<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [14-④~⑥]					
特記事項										





のり面・自然斜面の基礎的条件								
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明		オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明		排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)			
のり面高 (複合のり面は擁壁高含)		最大高	m(平均高	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物			
			m)					
のり面勾配		度		擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部			
					<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面			
のり長さ		m		家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
写真・図より		変状形態と配点表						
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)		小		中		大	
	1	クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5
	2	陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6
	3	沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7
	4	段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8
	5	隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9
	6	湧水、噴砂	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+ 1点(上の点数に1点加える)					



のり面・自然斜面	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm未満又は複 数	2	15 cm以上又は全面	3	
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5	
	3 ガリー浸食	クラックなどが誘因 となって雨滴による 浸食が現れはじめた 段階。	6	のり面の表土が雨裂 に陥没するなど放置 していると被害が広 がるおそれのあるも の。	7	洞穴状や滝壺状にガ リーが進展して家屋 の基礎やのり面等の 下側に被害を及ぼす ような状態。	8	
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべ り、又はのり面上部 の小崩壊。	7	表層すべりが進んで えぐり取られたよう な状態。放置すると 拡大するおそれのあ るもの、又はのり面 中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊 で、さらに拡大のお それがあるもの、又 はのり面底部を含む 全崩壊。	9	
	5 のり面保護工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間 詰め陥没。又はコン クリート吹付工にわ ずかにテンションク ラックが見られるが 吹付工のずれは認め られない程度。	7	例えば、のり枠の部 分的な破損。又はコ ンクリート吹付工の クラック部分で陥 没・ずれが見受けら れる。	8	例えば、のり枠の浮 上り破壊。又はコン クリート吹付工のラ ス金網が露出し、コ ンクリート吹付面 にも破損が見受けら れる。	9	
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、 欠損がある。又は、天 端背面、舗装面にク ラックが見られる。	3	左に加え、のり面の クラック、又は目地 からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下す るなど、排水機能が 失われている。	7	
	7 のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。					8	
	8 湧水、落石・転石	□無 □有→+1点(上の点数に1点加える)						
	被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		7 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1~3点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4~7点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8~10点(危険、要避難、立入禁止)			
	危険度判定		□大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 □小 □無					
所見記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し	緊急度	<input checked="" type="checkbox"/> 大 □中 □小 (人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)						
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 □無 □判断不可 (備考：)						

(様式-2) 宅地地盤/のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年 月 日 時	調査番号
地震名又は降雨災害名		都道府県 市郡 区町村		
被害発生場所		地区 団地 丁目 番 号		
所有者・管理者氏名		記入者氏名	TEL:	
所有者・管理者の連絡先		居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅	
TEL:		応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録		
<被災状況図>				
宅地地盤		のり面・自然斜面		
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起
1.クラック	2-1.ハラム	2-2.盤ぶくれ	3.ガリー浸食	4-1.滑落
4-2.崩壊	※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。			
5.のり面保護工変状	6.排水施設の変状	浄化槽 沈下10cm 沈下 H=25cm 沈下 H=30cm 沈下 H=25cm 沈下		
浄化槽 沈下10cm 沈下 H=25cm 沈下 H=30cm 沈下 H=25cm 沈下		建物 フェンス 道路 煙 現場打L型 煙 フェンス		
[平面図]		[断面図]		
被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無	有→写真番号 [14-4~⑥]		
特記事項	沈下の変状が著しいため当該宅地に立ち入る際は、時間・人数を制限するなど十分注意する。変状が進行していれば避難も必要			

のり面・自然斜面の基礎的條件				
地盤	岩 <input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明 土 砂 <input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明	オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり面、小段排水)	
のり面高 (板合のり面は壁高)	最大高 m(平均高 m) (うち壁高 m)	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物	
のり面勾配	度	擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部 <input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面	
のり長さ	m	家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
変状形態と配点表				
変状形態のチェック(複数可)	小	中	大	
1 クラック(幅)	3 cm未満	1 3~15cm 未満又は複数	3 15cm 以上又は全面	5
2 陥没(深さ)	20 cm未満	2 20~50 cm未満	4 50 cm以上	6
3 沈下(沈下量)	10 cm未満	2 10~25 cm未満	4 25 cm以上	7
4 段差(段差量)	20 cm未満	3 20~50 cm未満	5 50 cm以上	8
5 隆起(隆起量)	20 cm未満	7 20~50 cm未満	8 50 cm以上	9
6 湧水、噴砂	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有+1点(上の点数に1点加える)			
変状形態のチェック(複数可)	小	中	大	
1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1 3~15 cm 未満又は複数	2 15 cm 以上又は全面	3
2 ハラム(隆起量)	10 cm未満	3 10~30 cm未満	4 30 cm以上	5
3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6 のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7 洞穴状や壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8
4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7 表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8 全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9
5 のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度。	7 例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8 全面的な浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9
6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3 左に加え、のり面の欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	5 排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7
7 のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。			
8 湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有+1点(上の点数に1点加える)			
被害の判定値 ※基礎的変状の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記録無し	7 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~3点(当面は防災上問題無し) 中被害: 4~7点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害: 8~10点(危険、要避難、立入禁止)	
危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無			
所見記入者の意見 ※無被害の場合記録無し	緊急度	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)		
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考:)		



・宅地擁壁の定義での判定 6.2点

⇒判定区分「中」

要注意宅地

・宅地地盤の定義での判定 7点

⇒判定区分「中」

要注意宅地



宅地擁壁の健全度判定・予防保全対策マニュアル

令和4年4月

国土交通省





ご静聴ありがとうございました

公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会